

ALL JAPAN & TOKYOプロジェクト

～日本各地と東京
オールジャパンで取り組む産業振興施策～

平成27年11月
東京都産業労働局



東京都の考え方

- 真の地方創生の実現のためには、**日本各地と東京がそれぞれの魅力を高め、互いに協力し合う**ことにより、**共に栄え、成長**することが必要。
- 東京2020オリンピック・パラリンピックは、東京のみならず**日本全国の様々な魅力を世界に示す絶好の機会**。日本各地で、この機会を活かし、経済活性化を実現することが、我が国の産業振興を図るうえで極めて重要。
- 東京の更なる経済活性化のためには、**各種多様な強みを持つ日本各地の協力**を得て産業振興策を展開することが必要。



- 日本各地と連携して行う、双方の強みを活かし、双方に高い効果が見込まれる産業振興施策を「**ALL JAPAN & TOKYOプロジェクト**」として取りまとめ
 - ⇒ 日本各地に連携を呼びかけ、各施策を効果的に実施。
連携強化により更に施策の充実を図る。

目次

1. 東京2020大会を契機とする全国の中小企業の活性化

- ① 都内・全国の中小企業の受注機会の拡大・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- ② 新製品・新サービスの開発・販売を支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

2. 全国の中小企業の優れた技術等を活用

- ① 中小企業のロボット産業への参入・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- ② 東京のデザイナーとテキスタイル産地の交流を促進・・・・・・・・・・ 5
- ③ 伝統工芸品の多様な魅力を発信・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- ④ 産業交流展で「全国ゾーン」を設置・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- ⑤ 東京と各地の企業との商談会を開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- ⑥ 中小企業連携促進ファンドを設立・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- ⑦ 日本の「匠の技」の魅力を発信するイベントを開催・・・・・・・・・・ 8

3. 日本各地と連携した農林業振興

- ① 東京のブランド豚「トウキョウX」による収益力向上・・・・・・・・・・ 9
- ② 東京の地域材と他県産木材の利用促進・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

4. 日本各地と連携した外国人旅行者誘致

- ① 東京と各地との観光ルートの設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- ② 経済効果の高いMICEを国内他都市と連携して誘致・・・・・・・・・・ 13
- ③ 日本各地の道府県の提案に応じた訪日外国人誘致プロモーションの共同実施・・・・・・・・ 13

5. 東京で日本各地の魅力に触れる機会の充実

- ① 都内アンテナショップの情報発信・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
- ② 東京都の観光情報センターで全国の観光情報を提供・・・・・・・・・・ 15
- ③ 民間大規模イベントを活用した各地の観光PR・・・・・・・・・・ 16
- ④ 日本各地と都内の各自治体が連携した観光資源の磨き上げ・・・・・・・・ 16
- ⑤ 日本全国物産展（LOCAL SPECIALTIES FAIR）を開催・・・・・・・・・・ 17
- ⑥ 都庁舎に「全国の自治体の観光情報発信拠点」を設置・・・・・・・・・・ 17
- ⑦ 「東京味わいフェスタ」を開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18

1. 東京2020大会を契機とする全国の中小企業の活性化

東京2020オリンピック・パラリンピックを契機に、中小企業等の優れた技術・製品等の活用が一層進むよう、全国の中小企業等も対象として「中小企業世界発信プロジェクト」を実施。

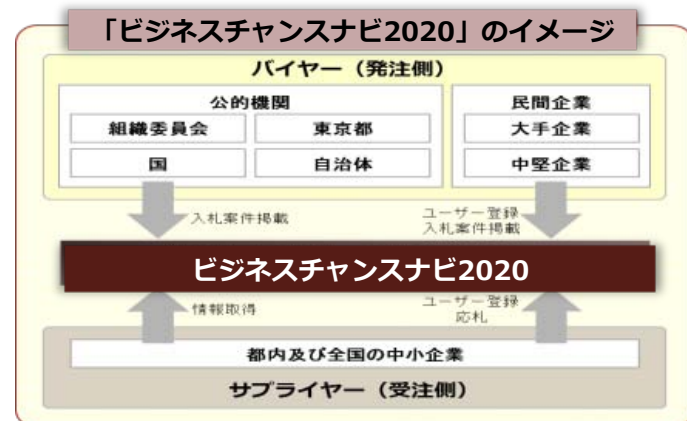
これにより、全国の中小企業の活性化に寄与。

◆① 都内・全国の中小企業の受注機会の拡大を後押しします

- ✓ 調達案件をはじめ、様々なビジネス情報を提供するポータルサイト（ビジネスチャンス・ナビ2020）を立上げ（平成28年4月頃を予定）
 - ⇒ 都内のみならず、全国の中小企業がアクセス可能
 - ⇒ 全国の中小企業の優れた技術の活用を促進、ビジネス機会の拡大
- ✓ 国と連携を図りながら、組織委員会、大手企業等に広くポータルサイトへの発注情報の掲載を働きかけるとともに、全国の中小企業にポータルサイトの登録・利用を呼びかけ
 - ⇒ 各地方公共団体にプロジェクトへの理解・協力を依頼（例：中小企業に対するポータルサイトの周知）

◆② 新製品・新サービスの開発・販売を支援します

- ✓ 東京2020大会を契機に製品・サービスの開発を都内中小企業と日本各地の中小企業が連携して行う場合等に、開発や販路開拓を支援



2. 全国の中小企業の優れた技術等を活用

東京と日本各地の中小企業等が有する優れた技術・製品等の連携を促進し、新たなサービスや製品の創出を図る。

◆① 中小企業のロボット産業への参入を支援します

- ✓ 日本国内からロボットを活用した新しいサービスの創出を行う企業を公募し、都立産業技術研究センターとの共同研究・開発を支援
- ✓ 安全認証の支援、展示会等を活用した市場開拓支援等を実施
- ✓ 都立産技研が開発した要素技術を用いたロボットの実証利用、企業との交流等を日本各地で実施

中小企業等との共同研究



介護支援ロボット



案内支援ロボット



点検支援ロボット



産業支援ロボット



共同研究の事例

実証実験支援

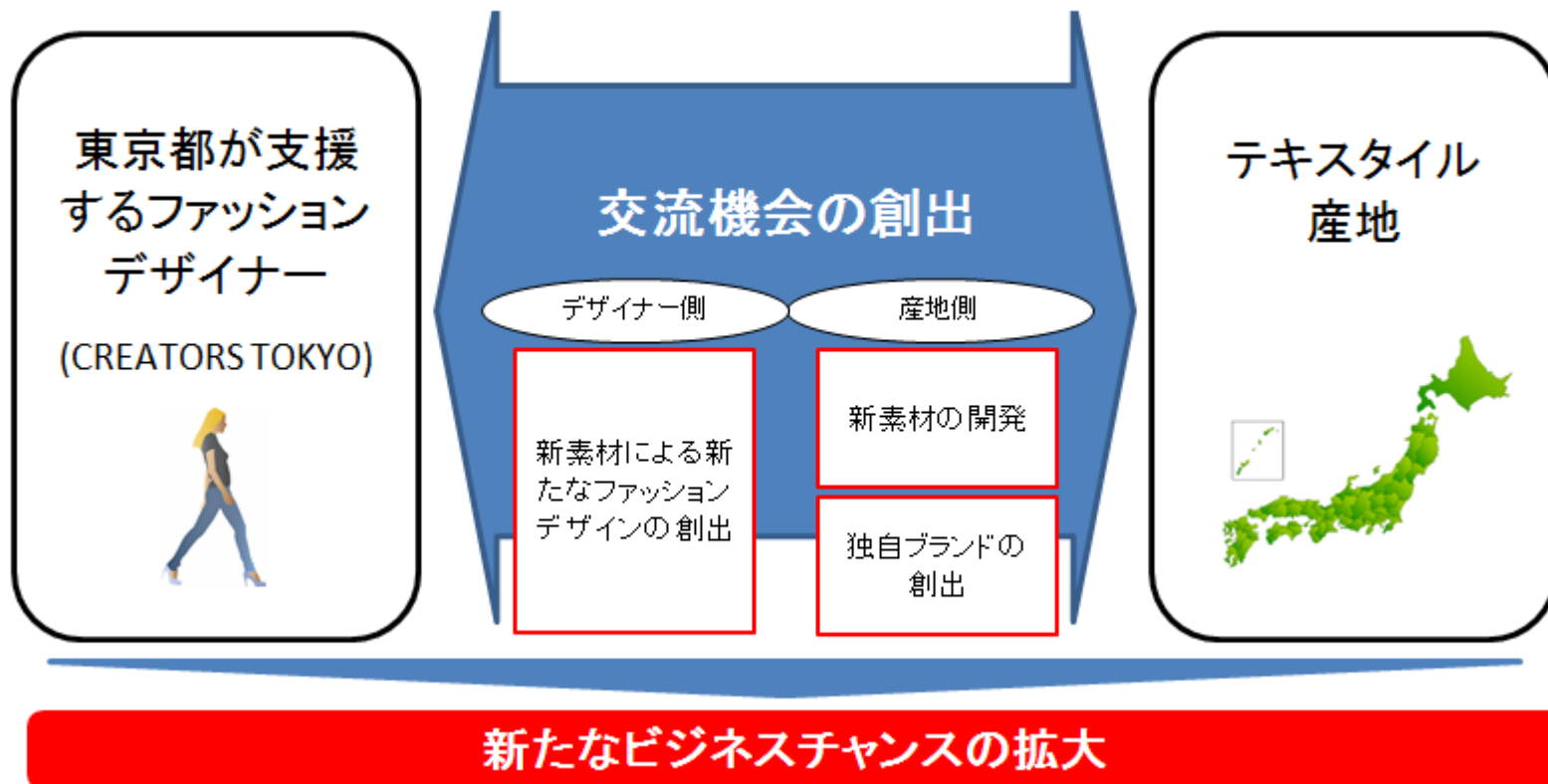


「多言語対応・ICT化推進フォーラム」でのデモンストレーション

◆② 東京のデザイナーとテキスタイル産地の交流を促進します

東京のデザイナーと産地との交流機会を創出

- ✓ 新たな素材開発や産地のブランド化を促進
 - ✓ 独自素材を活用した新たなファッションデザインの創出
- ⇒ 相互のニーズに基づきデザイナーと産地を結びつけ、ビジネスチャンスを拡大



◆③ 伝統工芸品の多様な魅力を発信します

- ✓ 職人とデザイナー等のマッチングによる高品質でデザイン性の高い新商品開発や、プロモーション・展示会出展などの普及促進活動を展開
- ⇒ 東京と他産地とのコラボ商品なども支援対象とし、**伝統工芸品の多様な魅力を国内外に発信**

プロモーションの様子
(TokyoDesignWeek2015出展)



他産地とのコラボ商品の例
(平成27年度普及促進支援商品)



銀器信楽焼盃(東京銀器×信楽焼)
(滋賀県)



銀漆玉盃(東京銀器×山中漆器)
(石川県)

2. 全国の中小企業の優れた技術等を活用

◆④ 産業交流展で「全国ゾーン」を設置します

- ✓ 東京都内で開催される産業交流展で「全国ゾーン」を設け、全国の中小企業の技術の展示、事例紹介を実施
- ✓ 平成28年度は「全国ゾーン」を拡大

◆⑤ 東京と各地の企業との商談会を開催します

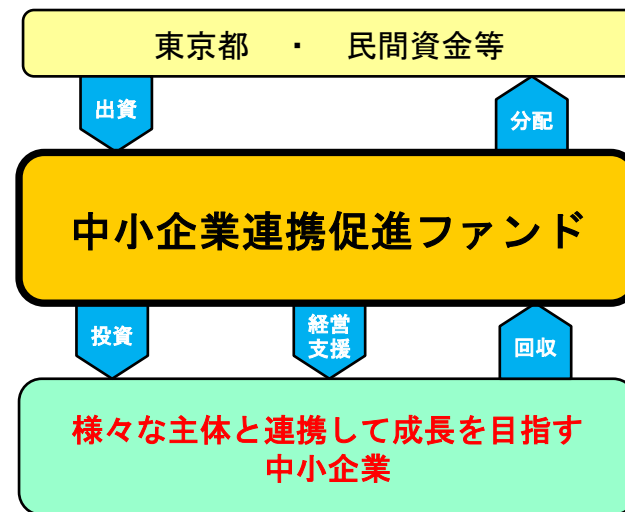
- ✓ 日本各地での商談会の開催など、都内中小企業と各地の企業とのマッチングを促進

◆⑥ 中小企業連携促進ファンドを設立します

- 様々な主体との連携により、新分野に挑戦する中小企業に対し投資
 - ✓ 東京と地方の企業の結びつきによる、多様な技術・サービスの創出
 - ✓ 大学、研究機関との共同研究による連携
 - ✓ 大企業との技術連携



スキーム



2. 全国の中小企業の優れた技術等を活用

◆⑦ 日本の「匠の技」の魅力を発信するイベントを開催します

- ✓ 都内のみならず、**全国から技術・技能を集めて展示**
- ✓ ものづくりの実演、体験、競い合いなど、匠の技や伝統工芸、先進的技術を五感で体感



多くの人々がものづくりに理解を深め、
「ものづくり」をもっと身近に

平成28年8月
東京国際フォーラムでの開催

衣



きものショー（和裁）

展示イメージ

食



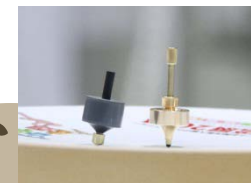
野菜のむきもの（細工料理）

住



左官体験

工

精密加工技術
（加工したコマの対戦）

ロボットによるおもてなし



伝統工芸品

〔他産地とのコラボ商品例
（東京銀器×信楽焼）〕

3. 日本各地と連携した農林業振興

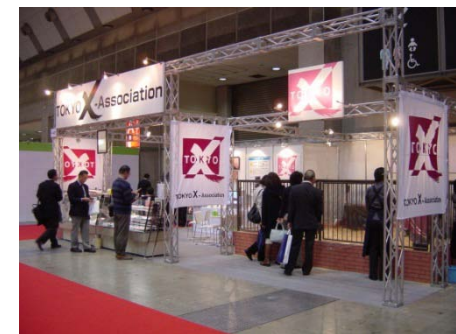
日本各地と相互に協力し、国内農林産物の生産・流通を拡大することで、各地と東京の農林業の収益力を向上させる。

◆① 東京のブランド豚「トウキョウX」の生産拡大により、日本各地と東京の養豚農家の収益力向上・経営安定に貢献します

- ✓ 今後、さらなる生産拡大に向け、流通業者等と連携して都外畜産農家にトウキョウXの生産を勧め、都外生産者を増加
- ✓ 生産効率を向上させるための技術開発や技術指導を強化
- ✓ 生産者・流通業者と連携したトウキョウXのPRを展開



ブランド豚「トウキョウX」



TOKYO X-AssociationによるPR活動

◆② 東京の地域材と他県産木材の利用を促進します

- ✓ 都内のイベントにおいて、**他県産木材のPRも実施**
- ✓ 庁舎や都関連施設において、**他県産木材も利用**し、木材利用促進のPRを実施
- ✓ 東京2020大会関連施設等において、**国産木材の利用を促進**



日本各地の木材のPR
〔木と暮らしのふれあい展（27年10月）〕



国体で使用したスポーツ施設における木材利用

4. 日本各地と連携した外国人旅行者誘致

外国人旅行者誘致連携プロジェクト

東京と日本各地が連携し、外国人旅行者が東京と各地の双方を訪れるよう誘致を進め、全国で外国人旅行者による経済効果を高める。

◆① 日本各地と連携して東京と各地との観光ルートを設定し、外国人旅行者が東京と日本各地の双方を訪れるよう誘致します

- 東京都と他の地方公共団体、民間事業者が連携し、**東京と各地を結ぶ観光ルートを設定**
 - ✓ 平成27年度は東北地方で設定、平成28年度は中国・四国地域で設定
- 共同で世界に向けて積極的発信
 - ✓ ホームページを開設して世界に発信
 - ✓ 全方位カメラ等を活用した映像コンテンツを作成し、Webサイトで公開
 - ✓ 海外メディア等を招聘し、観光ルート体験
- Webサイトで**日本各地の祭り等の情報を発信**し、各地に外国人旅行者を誘致



日本の祭り等の情報を発信(イメージ)



各地の魅力を体験(イメージ)



東京と東北を結ぶ観光ルートの事例紹介（東京青森行程）

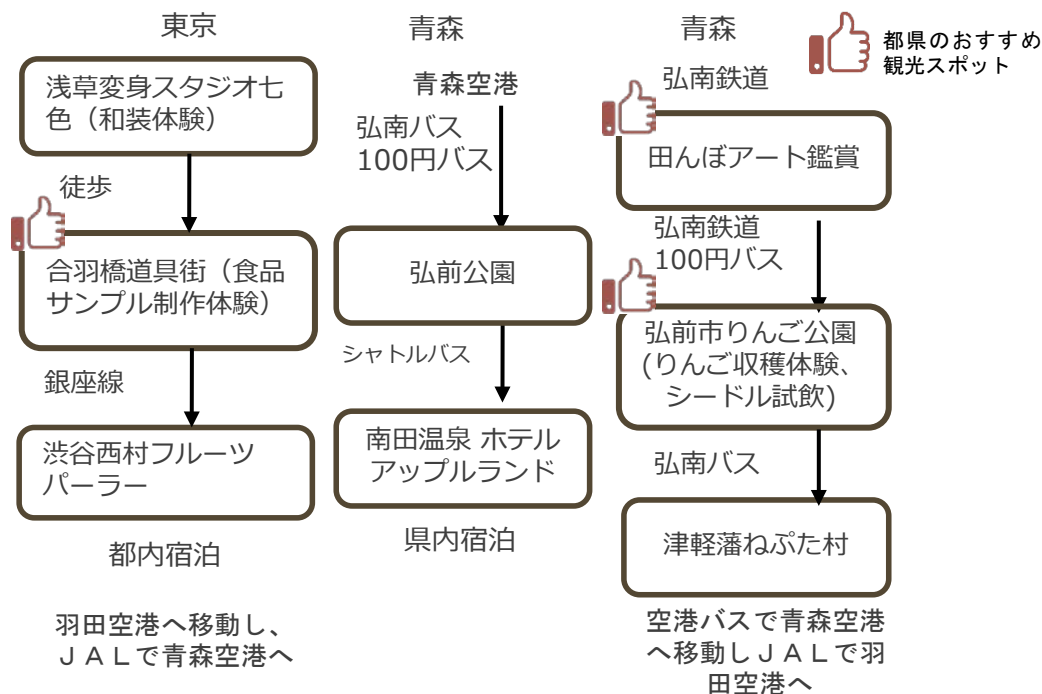
AOMORI テーマ：CULINARY × ART × EXPERIENCE



TOKYO

（食×芸術×体験）

内容：食品サンプル制作体験や田んぼアート等、食や現代アートがジャンルを超えて融合する都県双方の魅力を、様々な体験を通じて紹介。



【その他、東京・東北各県市を結ぶ観光ルートで巡るおすすめ観光スポット】

IWATE & TOKYO

東京都：渋谷スクランブル交差点
岩手県：中尊寺

MIYAGI & TOKYO

東京都：海辺から望むお台場
宮城県：松島

FUKUSHIMA & TOKYO

東京都：日本科学未来館
福島県：鶴ヶ城

SENDAI & TOKYO

東京都：浜離宮恩賜庭園（抹茶体験）
仙台市：伊達政宗ゆかりの地（瑞鳳殿、仙台城址）

YAMAGATA & TOKYO

東京都：巢鴨地蔵通り商店街
山形県：羽黒山

AKITA & TOKYO

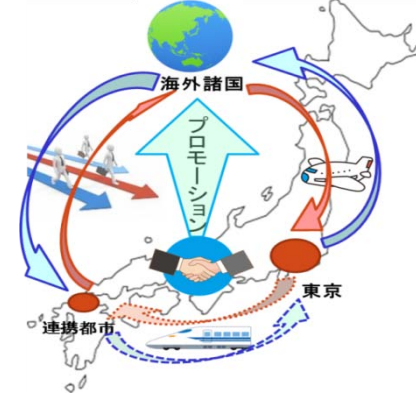
東京都：東京タワーのイルミネーション
秋田県：・たざわ湖スキー場
・角館の武家屋敷

4. 日本各地と連携した外国人旅行者誘致

◆② 経済効果の高いMICEを国内他都市と連携して誘致します

- ・ 国内の複数都市を周遊する報奨旅行の誘致に向けて、積極的に誘致に取り組む国内他都市と連携したプロモーション活動を実施
 - ✓ 東京と他都市の魅力を紹介するPR冊子の作成や、開催地の決定に影響力を持つミーティングプランナー等を対象とした招聘旅行などを実施
- ・ 国際会議等の主催者に対し、参加者が国内他都市を訪れるプログラムを提案

【報奨旅行の誘致イメージ】

◆③ 日本各地の道府県の提案に応じ、訪日外国人誘致プロモーションを共同実施します

- ✓ 日本各地の道府県の提案に応じ、海外メディアの招聘や商談会への参加など、双方の観光資源を活用した共同プロモーションを行い、各地と東京の双方への外国人旅行者の誘致を推進



青森の伝統工芸(津軽塗)体験の様子

5. 東京で日本各地の魅力に触れる機会の充実

東京と日本各地が連携し、東京で各地の多様な魅力に触れる機会の充実を図る。これにより、東京の魅力を高めるとともに、各地の観光振興や物産販売にも寄与。

◆① 都内アンテナショップの情報を発信し、誘客に寄与します

- ✓ 日本全国物産展において各自治体が設けているアンテナショップの情報を提供
- ✓ 都内にあるアンテナショップを一覧にまとめたマップを作成し配布
- ✓ 都内にある各アンテナショップを回遊するスタンプラリーを実施

<都内にあるアンテナショップの例>



北海道のアンテナショップ「北海道どさんこプラザ」

引用元: 株式会社東京交通会館HP



沖縄のアンテナショップ「銀座わしたショップ」

引用元: 株式会社沖縄県物産公社HP

5. 東京で日本各地の魅力に触れる機会の充実

◆② 東京都の観光情報センターで全国の観光情報を提供します

- 東京都庁、京成上野駅、羽田空港において、各地の観光情報を提供



都庁本部



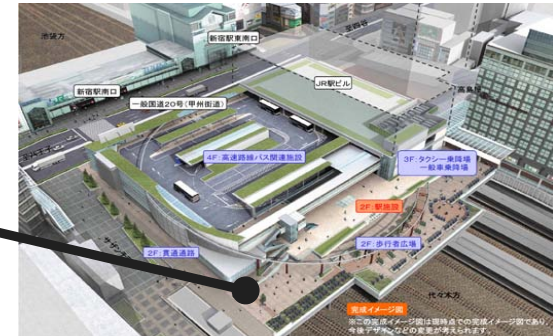
羽田空港支所



京成上野支所

- 新宿駅南口に観光情報センターを新たに設置
 - ✓ 全国の観光情報の提供に加え、各地の宿泊施設の予約や宅配サービスなど、旅行者のニーズを捉えたワンストップサービスを提供

3Fに設置予定



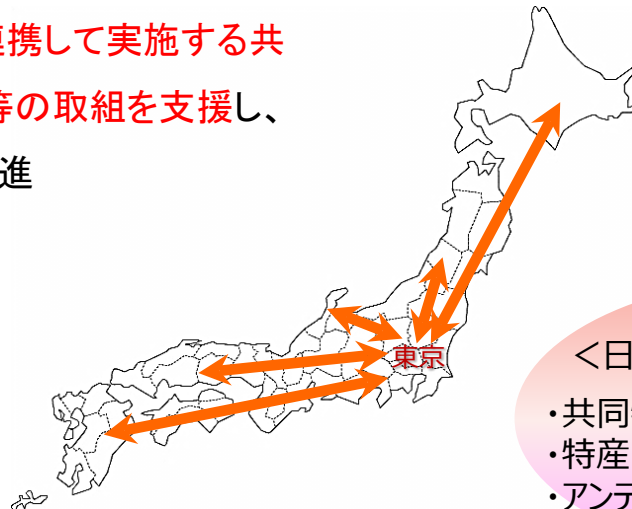
画像提供：国土交通省東京国道事務所

◆③ 都内で開催される民間大規模イベントを活用し、東京をはじめ各地の観光PRを実施します

- ✓ 集客力の高い民間大規模イベント「ふるさと祭り東京2016」(東京ドームで開催)に都が特設ブースを確保。
東京をはじめ各地のマラソン大会紹介を切り口とした「魅力発見！全国ご当地マラソン2016」を開催し、
観光資源等の情報を発信
- ✓ 今後も「ふるさと祭り東京」を活用し、東京をはじめ各地の観光PRを実施

◆④ 日本各地と都内の各自治体が連携した観光資源の磨き上げを後押しします

- ✓ 日本各地と都内の各自治体が連携して実施する共同物産展の開催や特産品開発等の取組を支援し、
新たな観光資源の磨き上げを促進



<日本各地と連携した取組イメージ>

- ・共同物産展、共同イベント等の開催
- ・特産品を活かした共同商品開発
- ・アンテナショップを通じた連携 など

5. 東京で日本各地の魅力に触れる機会の充実

◆⑤ 日本全国物産展（LOCAL SPECIALTIES FAIR）を開催します

- ✓ 年間150万人が訪れる都庁第一本庁舎 45階展望室において実施
- ✓ 都道府県ごとに陳列スペースを設け、特産品を販売
- ✓ 各地の魅力を紹介する観光PR映像を放映、観光パンフレットを掲出
- ✓ 平成27年4月15日から5月31日まで南展望室で開催（購入者数 約1万2千名）
- ✓ 次回は平成28年1月～3月
- ✓ 平成28年度は通年での開催



販売の様子

◆⑥ 都庁舎に「全国の自治体の観光情報発信拠点」を設置しています

- ✓ 都庁第一本庁舎2階に「全国観光PRコーナー」を設置
 - ⇒全国の自治体が観光等のPRイベントを実施（年間約50団体）
 - ⇒各自治体の観光情報を発信



全国観光PRコーナー（第一本庁舎2階）

5. 東京で日本各地の魅力に触れる機会の充実

◆⑦ 「東京味わいフェスタ」を開催し、東京産食材等のほか、 日本各地のグルメ等を提供します

- ✓ 平成27年10月に「東京味わいフェスタ」を開催し、東京の農林水産物、伝統工芸品の展示・販売、東京産食材を使った有名シェフの料理の提供等を実施
- ✓ 東北地方や北陸新幹線沿線各県等、**全国各地のグルメ、特産品の紹介・販売**

【日程】 平成27年10月9～11日（3日間開催）
 【場所】 丸の内仲通り、行幸通り、日比谷公園
 東京国際フォーラム ほか

- ✓ 平成28年2月には、臨海副都心でも「東京味わいフェスタ」を開催
- ✓ 東京2020大会に向けて、今後も開催



全国各地の特産品の展示・販売



キッチンカーとテラス



伝統工芸品の展示・販売

問い合わせ先

◆「ALL JAPAN & TOKYOプロジェクト」全般に関すること

産業労働局総務部企画計理課（電話番号）03-5320-4606 江村、伏見、藤本
（メールアドレス）S0000442@section.metro.tokyo.jp

◆各施策に関すること

施策 番号	名称	問い合わせ先		
		部署	連絡先	担当者名
1-①	都内・全国の中小企業の受注機会の拡大	商工部調整課	03-5320-4797	見目、松永
1-②	新製品・新サービスの開発・販売を支援			
2-①	中小企業のロボット産業への参入	商工部調整課	03-5320-4797	見目、松永
2-②	東京のデザイナーとテキスタイル産地の交流を促進			
2-③	伝統工芸品の多様な魅力を発信			
2-④	産業交流展で「全国ゾーン」を設置			
2-⑤	日本各地で都内企業との商談会を開催			
2-⑥	中小企業連携促進ファンドを設立	金融部金融課	03-5320-4872	岩井、渡辺
2-⑦	日本の「匠の技」の魅力を発信するイベントを開催	雇用就業部能力開発課	03-5320-4713	小野、新保
3-①	東京のブランド豚「トウキョウX」による収益力向上	農林水産部調整課	03-5320-4812	徳弘、赤村
3-②	東京の地域材と他県産木材の利用促進			
4-①	東京と各地との観光ルートを設定	観光部企画課	03-5320-4695	川口、酒井
4-②	経済効果の高いMICEを国内他都市と連携して誘致			
4-③	日本各地の道府県の提案に応じた訪日外国人誘致プロモーションの共同実施			
5-①	都内アンテナショップの情報発信	観光部企画課	03-5320-4695	川口、酒井
5-②	東京都の観光情報センターで全国の観光情報を提供			
5-③	民間大規模イベントを活用した各地の観光PR			
5-④	日本各地と都内の各自治体が連携した観光資源の磨き上げ			
5-⑤	日本全国物産展（LOCAL SPECIALTIES FAIR）を開催			
5-⑥	都庁舎に「全国の自治体の観光情報発信拠点」を設置			
5-⑦	「東京味わいフェスタ」を開催			